

あなたも

一緒に大田区で！

# 令和7年度 大田区教員公募



大田区教育委員会



# 大田区の主な



## STEAM教育等の教科等横断的な学びの推進



大田区は未来を創る力を育成する「STEAM教育」を推進しており、令和7年度から小学校第5・6学年対象に区独自教科「おおたの未来づくり」を実施しています。

「おおたの未来づくり」は児童が、地域の企業や団体、区役所からの依頼や相談を受け、「ものづくり」や「地域の活性化」に取り組む教科です。「STEAM教育」を通じて、先生方も、こどもたちは期待に応えようとやりがいをもって学習して取り組んでいます。また、先生方は「おおたの未来づくり」を通じて、こどもたち一人一人の個性が輝き、チームで協働して取り組む、いま求められている授業力を磨くことができます。今後、段階的に中学校にも導入を進めていきます。



©大田区

二次元バーコードから  
サイトをチェックだぴょん！

↑ 独自教科のスタートに向けて、教員や企業のためのポータルサイトを開設。



## 国際教育の推進



東京国際空港(羽田空港)を有する大田区では、グローバル人材の育成を目指し、国際教育を充実させています。

おおた国際教育推進校である、大森東小学校と羽田中学校では、すべての時間でALTを配置するなど英会話を中心とした英語教育の時間を充実させています。また、大森東小学校では「おおたグローバルコミュニケーション(OGC)」を実施しています。

両校の成果を生かし、大田区では、ALTとこどもたちが協働的に学びを深める英語学習を進めています。

また、中学校では夏季休業期間中に友好都市のセーラム市(アメリカ合衆国)やジュンダラップ(オーストラリア連邦)などに、12日間の海外派遣を行っています。教員も引率者として同行してもらっています。



大森東小での授業風景



## 部活動の地域展開

「顧問業務による教員の負担を軽減する」「生徒が本当にやりたい部活動を選べる」「生徒がさらに専門的な指導を受けることができる」ことを目的に、部活動の地域展開を推進しています。

現在、全区立中学校28校それぞれに部活動の外部指導者や区の任用による部活動指導員(各校2名以上、計70名)の配置に加え、区内14校のモデル校で、より専門的な部活動指導及び運営を行うため、部活動業務委託による指導員配置を行っています。

一つの学校にハイブリッド的に教員以外の部活動指導者を様々配置することで、学校部活動という地域連携の枠組みの中で、部活動に対する教員それぞれの関わり方に対する考えに応じて、教員の負担軽減を図る仕組みを整えています。



ダンスチーム活動の様子



# 教育施策



←詳しくはこちらから



## 教員をサポートする人材が豊富！

近年、学校教育に求められることは増加しており、実際に児童・生徒の指導にあたる先生の教材研究の時間の確保やライフワークバランスが問題となっています。大田区では、多くの区費負担の専門スタッフを学校に配置することで先生方の負担軽減を図っています。

また、令和6年度から欠員に対する代替教員の確保が困難な状況を即時打開・支援する教員「おおたみらいティーチャー」を区独自採用しています。

本区では、困難な状況にある先生を決して一人にはいたしません。教育委員会にはスクールロイヤーが常駐し、いつでも法的なアドバイスを受けることができます。教育委員会も含めた組織的な対応で、先生方お一人お一人をサポートします！

| 職名            | 職務内容                         | 勤務形態                   |
|---------------|------------------------------|------------------------|
| おおたみらいティーチャー  | 教科指導、生活指導、特別活動指導、学級担任の支援・補助等 | 1日7時間45分・週4日           |
| 学校講師          | 少人数指導授業、正規教員の負担軽減に伴う授業       | 週24時間以内                |
| 教員支援員         | 教材・資料の印刷等で教員を支援              | 1日6時間・週4日              |
| 読書学習司書        | 司書教諭の補助、支援等                  | 1日6時間・週4日              |
| 部活動指導員        | 部活動の指導・運営・管理(教員の代替)          | 1日4時間・週5日              |
| スクールソーシャルワーカー | 家庭環境等に配慮の必要な児童・生徒及び家庭の支援     | 1日7時間45分・週4日(教育センター配置) |
| 理科指導専門員       | 理科教員への授業力向上の巡回指導、こども科学教室運営   | 1日7時間45分・週4日           |
| 理科支援員         | 理科授業で観察・実験の補助                | 各校により異なる               |
| 学校特別支援員       | 特別な配慮を要する児童の指導にあたる教員の支援      | 1日6時間・週4日              |
| 学校特別補助員       | 特別な配慮を要する児童の指導にあたる教員の補助      | 1日6時間・週4日              |
| 学習補助員         | 補習時間における学習指導                 | 各校により異なる               |
| 学校危機対応支援専門員   | 関係機関と連携し、問題の早期解決サポート         | 1日7時間45分・週4日           |
| 生活指導支援員       | 問題行動の未然防止、早期解決を支援            | 1日7時間45分・週4日           |
| 登校支援員         | 不登校児童のフォロー                   | 各校により異なる               |
| 生活指導補助員       | 特別な配慮を要する児童・生徒の指導にあたる教員の早期支援 | 各校により異なる               |

この他にも、先生たちを支える  
いろんなスタッフがいるぴょん！



©大田区



## ICT機器活用への支援が充実！

- ・全校の教室に、スライドレール式電子黒板を設置
- ・学習系端末は教員用に、Chromebook及びWindows端末を配備
- ・教育用プラットフォーム「まなびポケット」を導入
- ・校務系端末は、C4thを利用
- ・Google Workspace for Education、ミライシード(オクリンクプラス、ドリルパーク、テキストパーク等)の他、情報モラル教育、図鑑、自動採点等、多数コンテンツを導入
- ・月6回巡回するICT支援員が授業中の操作支援や校内研修を実施

→ウェブサイト「おおたICT教育センター」では、大田区のICT環境で活用できる授業の事例等を確認できます。

### おおたICT教育センター

大田区教育委員会では、GIGAスクール構想により整備された一人1台の学習终端等をも、児童・生徒にとっては「文房具」として、教員にとっては「教員」として、日常的・継続的に活用していきたいと考え、ウェブサイト「おおたICT教育センター」を設置しました。

大田区のICT環境の下で実証できるICT授業利活用事例の収集と共有を通して、ICTの活用が得意なことではなく、「当たり前」のこととなるようにするとともに、児童・生徒の「主体的・協力的な学び」と「協働的な学び」の一環的な充実を図り、「主体的・協力的な学び」の実現に向けた授業改善につなげていきたいと考えています。

ICT授業推進にかかる資料やサイトへのリンクもまとめてあります。ICTを活用した教材研究等に製造してください。また、大田区の先生方のICT授業利活用事例を収集してまいります。引き続き、事例の提供に御協力ください。

#### ICT教育推進モデル事例

##### 小学校

大田区立小学校ICTスクール室

ICTで利用できるコンテンツの紹介

ICT教育通信

#### ICT教育推進モデル事例

##### 中学校

理科編

ICT教育研修

情報セキュリティ教育通信

#### 事例動画

マニュアルサイト



Profile

大田区は、23区の中で最大の面積を有し、全国的に見ても大規模な自治体です。羽田空港、製造業をはじめとした国内有数の産業集積、にぎわいあふれる商店街、海辺や台地、多摩川など豊かな自然と美しいまちなみ、日本考古学発祥の地と呼ばれる大森貝塚との深いつながり、大正から昭和初期にかけて多くの文人や芸術家が暮らした、馬込文士村と称される馬込・山王地域などを有し、「東京の縮図」といわれる多くの魅力と可能性をもったまちです。

交通アクセス



学校数等

| 小学校59校         |        |     |
|----------------|--------|-----|
| 特別支援学級         | 知的(固定) | 16校 |
|                | 情緒(固定) | 2校  |
|                | 言語(通級) | 4校  |
|                | 弱視(通級) | 1校  |
|                | 難聴(通級) | 2校  |
| 特別支援教室         |        | 59校 |
| 日本語学級          |        | 1校  |
| 学びの多様化学校分教室    |        | 1校  |
| 特別支援学校(健康学園)1校 |        |     |

| 中学校28校      |        |     |
|-------------|--------|-----|
| 特別支援学級      | 知的(固定) | 10校 |
|             | 情緒(固定) | 1校  |
|             | 難聴(通級) | 1校  |
| 特別支援教室      |        | 28校 |
| 日本語学級       |        | 1校  |
| 夜間学級        |        | 1校  |
| 学びの多様化学校分教室 |        | 1校  |

教職員数約2,400名、児童・生徒数約40,000人  
学級規模(通常学級): 小学校 6学級～30学級、中学校 6学級～18学級

土曜授業の取り扱いについて

令和5年度まで  
年11回(月1回)実施

➡➡➡

令和6年度から  
年3回(各学期1回)、学校公開日を実施





はねぴょん

## 昨年度、公募で大田区に転入された先生にインタビューするぴょん！

大田区の公募に応募した理由は？

子ども一人ひとりの意欲を育み、誰一人取り残さず、子どもの可能性を最大限に引き出す教育施策に共感しています。学校と地域の関係性もよく、地域の方々と連携した教育活動を展開していきたい私にとって大田区ほど適した区はないと考えました。

長

東蒲中 長谷川先生（主任教諭）

おおた未来づくりの時間に魅力を感じました。  
学校と地域の方々が協力して活動する姿を見て、自分も児童と一緒に地域の方と協力した活動がしたいと思いました。

吉

入新井第二小 吉原先生（主任教諭）

大田区にきてよかったことや魅力は？

子どもたちがのびのびとしている姿に魅力を感じます！

濱

池上第二小 濱先生（主任教諭）

生徒、保護者、地域の方々がとっても温かく、学校に対しても様々な場面で協力的です。ICT環境や研修制度なども充実しており、自分の力を伸ばしたり、新たなことに挑戦しやすい環境が整っていることが魅力的です！

長

職場での働きやすさや雰囲気は？

どの先生もやる気にあふれ活気があって素敵です。  
新校舎の建て替え工事が進んでおり、きれいな新校舎で授業できる日が楽しみです！

吉

異動してきた職員にたくさん声をかけてくださり、わからないことが聞きやすい雰囲気です。

濱

最後に、大田区の公募への応募を検討している方へメッセージを！

毎日とても幸せな気持ちで仕事をしています。  
大田区いいところですよ！ぜひ一緒に働きましょう！

吉

各地区、様々な地域の特色がありますが、学校の教育活動や教育委員会の方針なども事前に調べておくと思います！

濱

生徒は素直で可愛く、協力的な保護者の方が多いです。  
自分の力を伸ばしたり、新たなことに挑戦するには最適な環境だと思います。  
大田区で一緒に働けることを楽しみにしております！

長





# 令和7年度 大田区公募実施について



## 募集枠

- ① 小学校(全科等)教員枠
- ② 小学校英語専科教員枠
- ③ 中学校(各教科等)教員枠
- ④ 特別支援学級・教室等教員枠
- ⑤ 区立特別支援学校教員枠
- ⑥ コミュニティ・スクール教員枠

## 日程

申込開始日

10月1日(水)



選考日程の通知

10月下旬～11月上旬



選考実施期間

11月中旬～下旬(予定)



選考結果通知

12月中旬

※令和7年7月時点の予定であり、変更となる場合がございます。

## HP



こちらから、  
ご確認ください！

大田区教育委員会 公募

検索

# 熱意ある皆様のご応募をお待ちしております！！



大田区公式PRキャラクター

はねぴょん

©大田区



## 大田区教育委員会

